

第7期(第1回) 新津地区公民館運営審議会

日時：令和 元年 7月 10日 (水) 午後 3:30 ～
会場：新津地区公民館 305 研修室

次 第

1. 開 会

2. あいさつ

3. 委嘱状の交付

4. 議長、議長の選出について

5. 議事・報告事項

(1) 平成 30 年度事業報告について

① 新津地区公民館 [資料 1 - 1]

② 小須戸地区公民館 [資料 1 - 2]

※ 事業評価シート

① 新津地区公民館 [資料 1 - 3]

② 小須戸地区公民館 [資料 1 - 4]

(2) 平成 31 年度新潟市公民館事業の基本方針 . . [資料 2]

(3) 令和元年度事業計画について

① 新津地区公民館 [資料 3 - 1]

② 小須戸地区公民館 [資料 3 - 2]

6. その他

7. 閉 会

平成30年度事業報告

資料1-1

新津地区公民館		*印は当初事業計画にはなかった事業です												
重点化	No	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	回数	時間帯	参加者数(人)	延参加者数(人)	連 携				備考
										学校	地域教育 コーディネーター	コミ協・自治 連・老人会	活動協力 員(人)	
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	中止	コミュニティ活動活性化支援事業「コミュニティコンサート」	地域の特色を活かした事業を行うことで、地域の再認識や人のつながり、絆を深める機会とする。		総合									中止
	1	コミュニティ活動活性化支援事業「コミ協出前講座」	コミュニティセンターを会場に各種事業を行い、地域の再認識や人のつながり、絆を深める機会とする。	1	総合	1	夜間	38	38			○		
	2	コミュニティ活動活性化支援事業「コミュニティ防災学習会」	地域や学校と連携した防災講座を開設し、地域防災意識の高揚と人のつながり、絆を深める機会とする。	1	総合	1	午前	121	121	○	○	○		企画委員2人
	3	秋葉区の学び	秋葉区の「宝」を様々な視点から学ぶことで、地域の良さを知り愛着を感じられる機会を提供する。	1	総合	6	午前	31	175			○		
	4	地域のガイドさんに学ぶ	「となりまち」の魅力を各地域のガイド等から学ぶことにより、秋葉区の魅力の再発見につなげる。	1	総合	5	夜間	23	99			○	1	企画委員1人
	5	コミュニティコーディネーター育成事業 あきは未来塾Ⅰ「やねだんに学ぶ」	地域コミュニティ協議会等と連携しながら、地域の課題解決や地域をつなぐ人材育成につなげる。	1	総合	1	午後	20	20			○		秋葉区内コミ協
	6	*コミュニティコーディネーター育成事業 あきは未来塾Ⅱ「苔玉作り講座」	地域の資源を活かす方法を知り地域の活性化への興味付けを図る。	1	成人	1	午前・午後	12	12					秋葉区内コミ協 地域総務課、産業振興課
7	おはよう朝ごはん料理講習会 「早寝 早起き 朝ごはん」	コミュニティ協議会など地域団体との連携による料理講習会の実施により、朝ごはんの大切さを学ぶとともに、地域のつながりを支援する。	1	総合	2	午前・午後	86	86	○	○	○		コミ協、学校からの要望により実施	
2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業	8	地域交流事業	地域交流事業を各種地域団体との協働により実施することで、地域のつながりを促進し人材の育成につなげる。	6	総合	6	午前・午後	267	287	○	○	○		区内各小・中学校
	9	GIP集会	中学校「いじめ防止問題」集会受到地域住民からも参加してもらい、地域をあげての課題解決を図るとともに、世代間交流による地域の活性化を推進する。	1	総合	1	午後	548	548	○	○	○		五中 校区コミュニティ協議会
	10	命の授業	小学校との共催により児童が命の大切さについて学ぶ機会とする。	1	総合	1	午前	13	13	○	○	○		新関小
3. 家庭における教育力向上を支援する事業	11	乳児家庭教育学級 「ゆりかご学級」	家庭教育の重要性を学ぶ。保護者と地域が共に子育てをする大切さを知る。(仲間づくりの機会)	1	成人	5	午前	14	58				1	
	12	幼児期家庭教育学級 「ほかほか学級」	子どもの心身の発達、自我の芽生えを理解し、子育てでの不安や悩みを話し合う。(仲間づくりの機会)	1	成人	5	午前	18	87					企画委員3人
	13	児童期家庭教育学級	子どもの心と体の発達を理解し、同世代の子どもを持つ親同士の交流を図る。(仲間づくりの機会)	1	成人	3	午前	22	47				1	企画委員1人
	中止	選べる子育て応援講座 「エール」	乳児期・幼児期・児童期の各家庭教育学級の総括として、子育てをしている保護者を対象に、様々な角度から子育ての提案をする。		成人									中止
	14	子育てサロン 「このゆびとまれ」	親子のつながれる居場所づくり、情報交換	23	総合	23	午前	202	202				1	サポート(運営委員・活 協員・読み聞かせ)
	15	家庭教育講演会	秋葉区幼稚園PTA連合会との共催による講演会	1	総合	1	午前	97	97					秋葉区幼稚園PTA連合会
4. 青少年の生きる力を育む事業	16	チャレンジ あきは体験隊 「～1日過ごしちやお 公民館編～」	子どもたちの様々な体験から、集団活動をつうじた課題解決能力を身につける機会とする。	1	少年	1	午前・午後	20	20					新潟薬科大学浅田准 教授、防災ボランティア学 生
	17	秋葉区一斉クリーン作戦	地域・家族の協働による美化活動を行い、併せて青少年の健全育成を図る。	1	総合	1	午前	6,859	6,859	○		○		区育成協、小中学校、 コミ協、民間業者
	18	あきは未来フォーラム	子どもたちの健全育成と人権を大切にすることを醸成し、住みよい地域の創造を図る。	1	総合	1	午後	300	300	○		○		区育成協、人権擁護委員会、 保護司会、小中学校
	19	子ども創造塾	集団活動や体験教室により子ども達が自ら考え創造する力を育む。	12	少年	19	午前・午後	990	990	○	○	○		各小・中学校、薬科大、 地元ボランティアなど
	20	あきは自然観察会(夏休み編)	昆虫や植物などの観察から、自然への関心を深める機会とする。	1	少年	1	午前・午後	19	19					企画委員3人

重点化	No	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	回数	時間帯	参加者数(人)	延参加者数(人)	連 携				備考
										学校	地域教育 コーディネーター	コミ協・自治 連・老人会	活動協力 員(人)	
4. 青少年の生きる力を育む事業	21	学習室解放事業	公民館研修室を学習室として、小学生、中学生、高校生、大学生に開放する。	36	少年	36	午前・午後	127	127					
5. 高齢者の学習支援や社会参加を促進する事業	22	あきは自然観察会	にいつ丘陵などの植物を観察し、里山について学ぶとともに、参加者同士の交流を図り仲間づくりにつなげる。	1	総合	4	午前	20	60					企画委員7人
6. 現代的課題を探り、問題解決を支援する事業	23	Akiha de 夜会	秋葉区に居住、又は勤務する若者の交流の場を設け、仲間づくりを図る機会とし、今後の独自の活動につなげる。	1	成人	2	夜間	15	21					
	24	シニアの健康塾	人との関わりをねらいとし、自分の体を知り、健康の再認識をはかり、これからの生きがいを見つける。	1	成人	5	午前	25	118					
7.その他	25	秋葉区芸能祭 (おどりと民謡・古典芸能)	様々な芸能部門の成果発表の機会にするとともに、参加者、観覧者の交流を図る。(舞踊、民謡団体、古典芸能団体の発表会)	1	総合	1	午前・午後	530	530					
	26	「文芸あきは」第12号発行、表彰式及び講演会	地域における文芸創作活動の活性化をはかるとともに、創造性豊かな潤いある心を養い、地域文化の向上を目指す。(7部門)	1	総合	1	—	149	149					新津文芸協会
	27	秋葉区文芸区民大会	区民の文芸創作活動の発表の場を提供する。 (文芸講演会、川柳、俳句、短歌の発表会の実施)	1	総合	4	午前・午後	130	130					新津文芸協会
	28	秋葉区成人式	新成人の門出を祝う。	1	成人	1	午後	378	378	○				地域総務課 一中
	29	第12回秋葉区美術展覧会	区民の創作活動の発表の場所を提供する。	1	総合	10	午前・午後	2,588	2,588					運営委員会
	30	あきは日本語教室連携事業 (ボランティア養成・発表・地域交流・異文化理解)	公民館団体との共催により日本語指導ボランティアの養成や国際理解講座を行う。また、教室参加者と地域の国際交流を図る。	1	総合	1	午後	26	26					あきは日本語教室
	31	秋葉区囲碁・将棋大会	参加者の技術向上と囲碁・将棋の交流を図る。	1	総合	1	午前・午後	111	111					大会実行委員会
合 計				105		157		13,799	14,316	9	6	12	4	

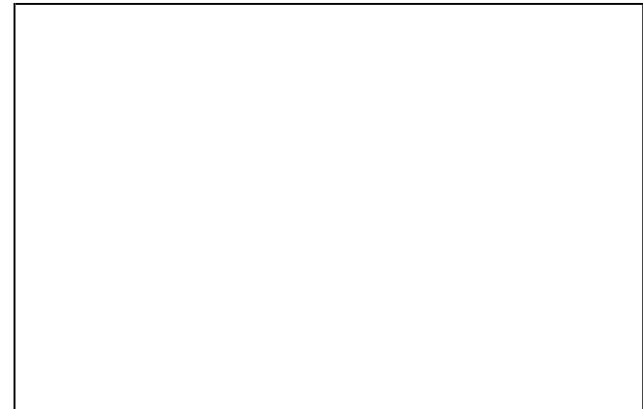
平成30年度 事業実施状況

資料1-2

小須戸地区公民館																
重点化	No	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象						連 携			備 考		
						回数	時間帯	定員	参加者数(人)	延参加者数(人)	学校	地域教育 コーディネーター	コミ協・自治連・老人会		活動協力員(人)	
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	にいがたボケ1スリッパ卓球大会	スリッパ卓球による新潟県大会(競技7種目)	1	総合	1	午前・午後	なし	106	106			○	2	実行委員会・スポーツ振興会・スリッパ卓球クラブ・小須戸コミ協・山の手コミ協	
	2	男の料理教室 part4	調理の楽しさを広げるとともに、調理活動を通して仲間づくりにつなげる	1	成人	2	午前・午後	12	12	22				1		
	3	楽しいフラダンス part2	穏やかな運動による健康増進と仲間作り	1	成人	4	夜間	20	24	87						
	4	語り継ぐ小須戸の文化	地域の魅力を再発見する	1	成人	4	午前	20	22	68				1		
	5	世代間交流事業(門松作り)	祖父母と孫で伝統行事を学び共通の体験をする(門松づくり)	1	総合	1	午前	30	34	34				1		
	6	キャンドルナイト	小須戸コミ協主催のキャンドルナイトに協賛して、エコについて考える	1	総合	1	午後	なし	58	58			○			小須戸コミ協・新潟資源再生センター
2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業	7	新津南高校学校開放講座	土曜日開催、新津南高校で教諭による教養講座と実技指導	1	成人	5	午前	20	14	58	○			2	新津南高校	
	8	冬でも花いっぱい運動	花の植栽作業による学校・地域団体の連携強化	2	総合	3	午前・午後	—	205	205	○	○	○		小須戸小学校・矢代田小学校・矢代田保育園・山の手コミ協	
3. 家庭の教育力の向上を支援する事業	9	家庭教育力アップ講座	園児の保護者を対象にした家庭教育向上の講演会及び子育て情報交換	1	成人	1	午前	なし	9	9	○				小須戸幼稚園	
	10	おはよう朝ごはん料理講習会	子どもたちの基本的な生活習慣の形成と地域・家庭の教育力の向上及び地域住民が連携して実施する	4	総合	5	午前・午後	—	154	154	○	○	○		小須戸小学校・矢代田小学校・小須戸コミ協・小須戸中学校	
4. 青少年の生きる力を育む事業	11	やってみよう科学実験	科学実験を通じて子どもたちが自ら考え創造する力を育む	2	少年	2	午前	30	46	46	○	○	○	1	小須戸小学校、矢代田小学校、新潟薬科大学	
	12	夏に負けない スポーツ体験	夏休み期間中、学童のひまわり児童を対象に、狭い館から出て体を動かすスポーツ体験を実施する	2	少年	2	午前	—	61	61				1	小須戸ひまわりクラブ・矢代田ひまわりクラブ・新津地区公民館	
	13	ディキャンプ	長期の休みを利用した子どもの体験学習	1	少年	1	午前・午後	20	14	14	○	○		5	小須戸小学校、矢代田小学校	
	14	もちつき&ニュースポーツ体験	子どもたちが様々な体験を通じて、創造力や自立心、他人との信頼関係を築くための協調性を養う	1	総合	1	午前・午後	30	25	25	○	○	○	2	矢代田小学校、山の手コミ協	
	15	夏休み勉強部屋オアシス	小中高校生を対象とした夏休み期間中の勉強部屋	1	少年	11	午後	なし	21	136				1	小須戸まちづくりセンター	
5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	16	高齢者生きがい講座	生活に潤いと楽しみを感じてもらう行事を開催	1	高齢者	1	午後	なし	38	38			○	1	水田自治会	
	17	高齢者健康塾	高齢者が元気で社会と関わりをもつように促すとともに、生きがいを持てるようにする	1	高齢者	3	午前	30	26	60			○		各小須戸地区老人クラブ 秋葉区健康福祉課	
6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業	18	小須戸 花の教室	花と緑の小須戸地域。花の歴史や花の文化について学ぶ	1	成人	3	午前	15	13	38						
	19	ブチ書道教室	社会生活において筆を使う場面は少なくない。ビジネスマナーの一環として書道を学ぶ	1	成人	2	夜間	20	22	43						
	20	素敵な年の重ねかた	これからずっと輝いているための身体、心、生活の整え方を学ぶ	1	成人	3	夜間	20	22	61	○				新潟経営大学	
7. その他	21	体験！ニュースポーツ入門	三世代で様々なスポーツに挑戦	1	総合	4	夜間	なし	34	97				1	スポーツ振興会・スリッパ卓球クラブ	
	22	小須戸地区市民展	地域住民による作品展示	1	総合	2	午前・午後・夜間	なし	440	783			○	7	小須戸文化協会・小須戸まちづくりセンター	
	23	小須戸地区芸能祭	地域住民による芸能発表会	1	総合	1	午前・午後	なし	510	510			○	1	小須戸文化協会・小須戸まちづくりセンター	
	24	小須戸地区囲碁・将棋大会	参加者の技術向上と囲碁・将棋の交流を図る。	1	総合	1	午前・午後	なし	19	19					小須戸囲碁将棋愛好会	
	25	こすど地区公民館報の発行	公民館や地域の明るい話題や情報を紹介	1	総合	12	午前	-	5	60					公民館報編集委員	
合 計				31	-	76	-		1,934	2,792	8	5	10	27		

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
事業数	2事業 高齢者生きがい講座, 高齢者健康塾				3事業 花の教室, 書道教室, 素敵な年の重ね			
ねらい	高齢者に学習機会を提供するとともに、孤独になりがちな高齢者の積極的な社会参加を支援する。				日々の生活に潤いと楽しみをもたらすよう、生きがいづくりや仲間づくりの場や機会を提供する。			
成果	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント	
	サークル結成数		無		サークル結成数		無	
	企画委員希望者数	/			企画委員希望者数	/	4	花の教室1, 書道教室1 素敵な年の重ねかた2
	受講者の満足度(平均値)	80%	95%	高齢者健康塾	受講者の満足度(平均値)	80%	98%	花の教室, 書道教室, 素敵な年の重ねかた
	受講者の気づき(平均値)	80%			受講者の気づき(平均値)	80%	64%	花の教室, 書道教室, 素敵な年の重ねかた
その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			
評点	評点	コメント			評点	コメント		
	必要性(平均値)	4	超高齢化社会を考えると事業の必要性は高い		必要性(平均値)	3.7	地域住民の要望が多く、必要性は高い	
	有効性(平均値)	4	高齢者の健康維持に役立つ		有効性(平均値)	3	充実した講座内容であり、満足度は高い	
	効率性(平均値)	4	労力、時間、費用については、適当		効率性(平均値)	4	受講生の実費負担を適当な金額だった	
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点	笑いヨガや口腔ケア、栄養指導など高齢者が参加しやすい内容となっており、方向としては良いと思う。				「書道教室」は年末の夜間開催で、定員を超えるなど人気の高い事業であり、開催回数を増やすなど検討が必要。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		2				3		
	<コメント> これからの高齢化社会を考えると、高齢者を対象としたメニュー作りが必要。				<コメント> それぞれ、参加者から高く評価されている事業であり、実施時期や回数などの検討が必要。			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

新津地区運営審議会委員意見



●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

平成30年度事業評価シート(小須戸地区公民館)

総事業数(25) 1. コミュニティ(6) 2. 学社民(2) 3. 家庭教育(2) 4. 青少年(5) 5. 高齢者(2) 6. 現代的課題(3) 7. その他(5)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり, 地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業			
事業数	6事業 ボケ1, 男の料理, フラダンス, 小須戸の				2事業 新津南高校, 冬でも花いっぱい				2事業 家庭教育講演会, おはよう朝ごはん				5事業 科学実験, スポーツ体験, キャンプ, もち			
ねらい	地域についての学習や交流を通じて, 地域の一体感を醸成し, 地域の活性化を図る。また, 事業を通じて仲間づくりを図り, サークル化を支援する。				高校が有する専門的教育機能を地域社会に開放し, 地域住民に専門的知識, 技術及び教育に関する学習の機会を提供する。				子育て中の母親への支援, 子育ての知識や情報などを提供し, 不安や負担を軽減するとともに参加者同士の仲間づくりを図る。				さまざまな体験活動や他者との関わりを通じて, 青少年の生きる力を育む。			
成果	サークル結成数	目標値	結果	コメント	サークル結成数	目標値	結果	コメント	サークル結成数	目標値	結果	コメント	サークル結成数	目標値	結果	コメント
	企画委員希望者数		11	男の料理2, フラダンス4, 小須戸の文化5	企画委員希望者数		2	新津南高校2	企画委員希望者数				企画委員希望者数			
	受講者の満足度(平均値)	80%	100%	男の料理, フラダンス, 小須戸の文化, 門松づくり	受講者の満足度(平均値)	80%	100%	新津南高校	受講者の満足度(平均値)	80%	100%	家庭教育講演会	受講者の満足度(平均値)	80%	100%	科学実験, デイキャンプ
	受講者の気づき(平均値)	80%	62%	男の料理, フラダンス, 小須戸の文化	受講者の気づき(平均値)	80%	63%	新津南高校	受講者の気づき(平均値)	80%			受講者の気づき(平均値)	80%		
	その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等			
評点	必要性(平均値)	3.8	地域住民の交流促進や地域の文化を学ぶ必要性は高い		必要性(平均値)	4	専門性の高いプログラムの必要性はある		必要性(平均値)	4	家庭教育の学習機会の提供は必要		必要性(平均値)	4	自立心や協調性を学ぶことのできる事業の必要性は高い	
	有効性(平均値)	3.7	地域づくりに有効であり, 参加者の満足度も高い		有効性(平均値)	4	学校と住民の距離を縮め, 親しみを与える事業		有効性(平均値)	4	平日での開催であったため, 参加者数は伸びなかった		有効性(平均値)	4	子どもたちの満足度は高い	
	効率性(平均値)	4	労力, 時間, 事業費は適当だった		効率性(平均値)	4	材料費の実費負担はやむを得ない		効率性(平均値)	4	参加者からは, 高評価をいただいている		効率性(平均値)	4	労力, 時間, 費用については, 適当	
	評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分		
改善点	スリッパ卓球大会が実行委員会形式となって4年が経過し, 事前準備や当日の大会運営もスムーズに行われるようになった。公民館の関与を減らせるようにしてはどうか。				新津南高校学校開放講座は, 内容を精査し新たな取り組みを検討したい。				テーマや開催時期について, 幼稚園側と十分な打ち合わせが必要。				デイキャンプは, 2年目で前年度より参加者は若干減少したが, 参加者の満足度は高い。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
		6				2				2			1	4		
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
1 事業		◆あきは自然観察会(春夏編)		2 事業		◆Akiba de 夜会 ◆シニアの健康塾	
自然や伝統、文化など地域の特性や独自の課題を学ぶなど、高齢者の学習機会を充実し、地域活動などに参画していくための主体的な学習活動を支援する。				暮らし、生きがい(趣味)、健康等をテーマに講座を実施することで、これからの生きがいづくりや仲間づくりの場を提供する。			
	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
サークル結成数	1			サークル結成数	-	-	
企画委員希望者数		7人	講座期間中の働きかけや委員の継続など。	企画委員希望者数		9人	事業の実施内容において参加者の主体的な関わりの存在が大きい。
受講者の満足度(平均値)	80%	100.0%	リピーターはもちろん、新規の満足度も高かった。	受講者の満足度(平均値)	80%	100.0%	両講座とも100%
受講者の気づき(平均値)	80%	59.0%	学習意欲はあるが、グループ化や他者を巻き込むまでではない。	受講者の気づき(平均値)	80%	78.0%	夜会100%、シニア健康塾56%の結果となった。
その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等			
	評点	コメント			評点	コメント	
必要性(平均値)	3.0	自然観察に限らず、シニアの学習意欲を高める社会参加につながる講座は必要。		必要性(平均値)	3.0	テーマの設定が難しい分野だが、地域特性や時節に応じた講座は必要。	
有効性(平均値)	3.0	サークルの結成とボランティア育成ができたのは達成された		有効性(平均値)	3.5	現代女性の生き方やシニアに関心の高い健康について取り上げ、満足度も高く有効。	
効率性(平均値)	4.0	講師謝礼が高額と考えられるが、企画委員、職員の役割は適当であった。		効率性(平均値)	4.0	講師、企画委員、職員の役割は適当であった。	
4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
自然観察会は、長年継続してきた人気の高い講座ではあるが、シニアの学習意欲を高め社会参加につながるような内容について、再検討が必要である。				今後も、地域や住民がどのような課題を抱えているのかを常に意識し、講座を作りあげていくことが必要である。			
A	B	C	D	A	B	C	D
	1				2		
毎年、高齢者に人気の講座で、今年も秋葉丘陵において植物観察と里山ツアーを実施した。一部の受講者でサークルが結成され今後の講座のボランティアとして活躍が期待される。今後は講座内容や講師の見直しを検討し、高齢者の学習支援として引き続き実施してほしい。				現代的課題は、社会状況の変化に応じ流動的なものであるため、テーマの設定が非常に難しい分野であるが、公共性・社会性、現代性・緊急性の視点も踏まえて今後も実施してほしい。			
A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

新津地区公民館運営審議会委員意見

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

平成30年度事業評価シート(新津地区公民館)

総事業数(31) 1. コミュニティ(7) 2. 学社民(3) 3. 家庭教育(5) 4. 青少年(6) 5. 高齢者(1) 6. 現代的課題(2) 7. その他(7)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業				重点名
事業数	7 事業 ◆コミ協出前講座 ◆防災教室 ◆秋葉区の学び ◆地域のガイドさんに学ぶ ◆あきは未来塾(やねだんに学ぶ) ◆あきは未来塾(苔玉作り) ◆おはよう朝ごはん				3 事業 ◆地域交流事業(10講座) ◆GIP集会 ◆命の授業				5 事業 ◆家庭教育学級(乳児期・幼児期・児童期) ◆子育てサロン ◆家庭教育講演会				6 事業 ◆チャレンジあきは体験隊 ◆グリーン作戦 ◆あきは未来フォーラム ◆こども「創造塾」(12講座) ◆あきは自然観察会(子ども編) ◆学習室解放事業				事業数
ねらい	コミュニティ協議会や学校と連携して事業を実施することで地域との協働を推進する。また、地域の課題解決に関する事業を実施することで地域力の向上につなげる。				学校・地域・公民館が協働で事業を実施することで、地域連携を推進し、地域全体の教育力向上につなげる。				家庭教育学級の実施や親子の居場所を開設することで、親の学びや仲間づくりを支援し、子育て期の不安や悩みの軽減を図る。				地域におけるボランティア活動や各種体験活動を実施することで、子どもの社会的成長を支援するとともに「地域で子どもを育てる」体制、意識の醸成を図る。				ねらい
成果	サークル結成数	目標値	結果	コメント	サークル結成数	目標値	結果	コメント	サークル結成数	目標値	結果	コメント	サークル結成数	目標値	結果	コメント	成果
	企画委員希望者数	-	-		企画委員希望者数	-	-		企画委員希望者数	1	1	ゆりかご学級受講者がサークルを結成	企画委員希望者数	-	-		
	受講者の満足度(平均値)	80%	96%	「秋葉区の学び」で20人と多く今後の取組を検討したい。	受講者の満足度(平均値)	80%	-		受講者の満足度(平均値)	80%	91.0%	内訳は乳児期82%、幼児期100%、児童期87%、家庭教育95%。	受講者の満足度(平均値)	80%	97.0%	チャレンジあきは100%、秋葉自然教室94%。他は未実施	
	受講者の気づき(平均値)	80%	87%	地域のガイドに学ぶで67%と低かったが、他事業は90%以上の評価	受講者の気づき(平均値)	80%	-		受講者の気づき(平均値)	80%	81.5%	内訳は乳児期91%、幼児期68%、児童期93%、家庭教育74%。	受講者の気づき(平均値)	80%	100%	チャレンジあきは100%、他は未実施	
	その他成果(品)及びその活用等			秋葉区の学び 郷土史の桂家を取り上げたが大変好評化で2回開催した。	その他成果(品)及びその活用等			地域交流事業 荻川小学校における新たな学校との連	その他成果(品)及びその活用等				その他成果(品)及びその活用等				
評点	必要性(平均値)	3.9	住民の繋がりが地域課題への取組みを支援するうえで必要である。		必要性(平均値)	3.0	学社民を推進するため、地域や学校との協働事業は必要である。		必要性(平均値)	4.0	核家族化や家族形態の多様化に伴い、家庭教育力の向上と仲間づくりの場として必要である。		必要性(平均値)	3.8	子どもの体験活動や他者との関わりからの学びは、これから成長するうえで非常に重要。		評点
	有効性(平均値)	3.9	関係者との企画、実施に向けた調整は今後も必要である。		有効性(平均値)	2.7	関係者との企画、実施に向けた調整は今後も必要である。		有効性(平均値)	3.8	誰もが気軽に参加したいと思えるよう、企画・実施・広報など、今後も検討は必要である。		有効性(平均値)	3.5	子どもの満足度も高く、創造力を伸ばすうえで有効。		
	効率性(平均値)	4.0	学校等との協働により効率的な運営であった。		効率性(平均値)	3.0	関係機関等との協働により効率的な運営であった。		効率性(平均値)	4.0	母子分離による講座実施は、効率的な学習が行える。		効率性(平均値)	3.7	関係機関との調整により効率的な運営であった。		
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				評点区分
改善点	地域コミュニティの活性化には、その地域の特性に合った事業実施が必要であり、地域の要望等の聞き取りが重要となる。より効果的な事業を実施できるよう、引き続きコミ協や学校との意見交換を密にしていく必要がある。				新たな学校との連携を増やすため、事業の目的や効果について理解してもらえよう、さらに学校との意見交換を進めていく必要がある。「命の授業」については学校側の需要も無いようなので廃止することとする。				受講したくても時間的に参加できない人のために、土日や夜間の開催なども、今後検討していく必要がある。				長期の継続事業が多くなっているが、薬科大学などの学生と連携したプログラムなどの企画により、さらに魅力ある体験事業を行い、子どもたちの創造力を向上させるよう検討を行う必要がある。				改善点
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	館長評価
		7				2	1			5				6			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				評価区分

平成31年度 新潟市公民館事業の基本方針

1 はじめに

新潟市は、新潟市教育の大綱（対象期間：平成27年度～31年度）で、目指す市民の姿を「生涯を通じて学び育つ、創造力と人間力あふれる新潟市民」とし、取り組みの方針に「学・社・民の融合による教育の推進」を掲げました。また、新潟市総合計画「にいがた未来ビジョン」（計画期間：平成27年度～34年度）では、目指す都市像の一つである「市民と地域が学び高め合う、安心協働都市」を実現するために「学・社・民の融合による教育を推進するまち」を政策の一つに位置付けています。

新潟市教育委員会は平成27年3月、新潟市教育ビジョン第3期実施計画を策定し、生涯学習の目指す方向を、「公民館などの学びの場を核とした、絆づくりと活力あるコミュニティの形成」と「現代的・社会的課題やライフステージなど一人一人の多様なニーズに応じた学習機会の充実」、「学校での地域活動拠点づくりや職員の資質向上など、生涯学習・社会教育の推進を支える基盤整備」と定めています。

新潟市公民館は平成22年9月に「地域に出かけ、住民と一緒に考え、地域の絆づくりを支援する公民館」を宣言しました。

人口減少、少子・超高齢社会を迎え、子どもをはじめ高齢者まで誰もが健康で安心して暮らせるまちづくりの必要性が高まっています。このような中、これからの公民館は、単に学ぶ場だけではなく、地域課題や生活課題の把握に努め、これまで以上に地域に寄り添い、地域づくり・人づくりに資する事業を展開することが重要となります。

2 基本方針

(1) 学びを通じた地域の絆づくりとコミュニティ活性化

市民と地域が、学びを通じてつながりを深め、地域課題や社会的課題に取り組む人材を育成し、地域に絆をつくり、コミュニティの形成と活性化に努めます。

(2) 学・社・民の融合による地域の教育力の向上

学校、家庭、地域そして公民館等の社会教育施設が連携・協力しながら、地域社会全体の教育力の向上に努めます。

(3) 市民一人一人の多様なニーズに応じた学習機会の充実

子育てや家庭教育の支援、青少年の健全育成や高齢者の学習機会の充実など、各世代の学びの場の提供と支援に努めます。

3 基本施策

- (1) 地域コミュニティ活動の活性化を支援
- (2) 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりの推進
- (3) 家庭における教育力向上の支援
- (4) 青少年の生きる力を育む機会の充実
- (5) 高齢者の学習支援や社会参加の促進
- (6) 現代的課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供

4 事業実施と評価

各公民館は、基本方針を基に地域の実情やニーズにあわせた事業を実施し、事業実施後は、事業の内容や成果について評価を行い、今後の公民館事業の充実を図ります。

新津地区公民館		Noの網掛けは新規事業です													
重点化	No	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	回数	時間帯	実施予定月	連携				特記事項	前期	後期
									学校	地域教育 コーディネーター	コミ協等	活動 協力員(人)			
6. 現代的課題を探り、問題解決を支援する事業	23	Akiha de 夜会	秋葉区に居住、又は勤務する若者の交流の場を設け、仲間づくりを図る機会とし、今後の独自の活動につなげる。	1	成人	4	夜間	2, 3月					企画委員		○
	24	中学生の人権教室	発達障がい者の現状と課題について、当事者による講演会を開催し、市民への啓発を行う。(地域人権啓発活動活性化事業)	1	総合	1	午前	6・7月	○				人権擁護委員協議会 新津第五中学校	○	
7.その他	25	「はじめての万葉集」入門編	今年度元号が改められ話題となった万葉集の魅力に触れ古典に親しむきっかけとする。それにより生活に潤いを持たせ、住民の今日の向上、情操の純化を図る。	1	総合	1	午後	7月						○	
	26	秋葉区芸能祭	様々な芸能部門の成果発表の機会にするとともに、参加者、観覧者の交流を図る。(舞踊、民謡団体、古典芸能団体、ダンスグループなどの発表会)	1	総合	1	午前・午後	6月						○	
	27	秋葉区成人式	新成人の門出を祝う。	1	成人	1	午後	5月	○				地域総務課 一中	○	
	28	秋葉区文芸区民大会	区民の文芸創作活動の発表の場を提供する。 (文芸講演会、川柳、俳句、短歌の発表会の実施)	1	総合	4	午前・午後	9～11月					新津文芸協会		○
	29	第13回秋葉区美術展覧会	区民の創作活動の発表の場所を提供する。	1	総合	9	午前・午後	11・12月					運営委員会		○
	30	あきは日本語教室連携事業 (ボランティア養成・発表・地域交流・異文化理解)	公民館団体との共催により日本語指導ボランティアの養成や国際理解講座を行う。また、教室参加者と地域の国際交流を図る。	1	総合	1	午後	随時					あきは日本語教室		○
	31	秋葉区囲碁・将棋大会	参加者の技術向上と囲碁・将棋の交流を図る。	1	総合	1	午前・午後	2月					大会実行委員会		○
合 計				41		153			9	5	12	3			

令和元年度 事業計画

資料3-2

小須戸地区公民館		※ NOの網掛けは新規事業です。									連 携				特記事項
重点化	No.	事業名	事業の目的・主旨	開設数	対象	回数	時間帯	実施予定月	学校	地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会	活動協力員(人)			
1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業	1	にいがたボケ1スリッパ卓球大会	スリッパ卓球による新潟県大会(競技7種目)	1	総合	1	午前・午後	3月			○	○	実行委員会・スポーツ振興会・スリッパ卓球クラブ・コミ協		
	2	男の料理教室 part5	調理の楽しさを広げるとともに、調理活動を通して仲間づくりにつなげる	1	総合	2	午前	7月							
	3	はじめての押し花教室	押し花を通じた仲間づくり	1	総合	4	午前	7月							
	4	語り継ぐ小須戸の文化	地域の魅力を再発見する	1	成人	5	午前	9~10月				○			
	5	世代間交流事業	祖父母と孫で伝統行事を学び共通の体験をする(門松づくり)	1	総合	1	午前	12月				○			
2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業	6	新津南高校学校開放講座	土曜日開催、新津南高校で教諭による教養講座と実技指導	1	成人	5	午前	8~11月	○			○	新津南高校		
	7	花いっぱい運動	花の植栽作業による学校・地域団体の連携強化	2	総合	2	午前	5~11月			○		小須戸コミ協・山の手コミ協、小須戸小・矢代田保		
3. 家庭の教育力の向上を支援する事業	8	家庭教育力アップ講座	園児の保護者を対象にした家庭教育向上の講演会及び子育て情報交換	1	成人	1	午前	12月	○				小須戸幼稚園		
	9	おはよう朝ごはん料理講習会	子どもたちの基本的な生活習慣の形成と地域・家庭の教育力の向上及び地域住民が連携して実施する	1	総合	3	午前	6月~2月	○	○	○		小須戸コミ協・食生活改善推進委員		
	10	おいしい楽しい小須戸お花塾	「花と緑のまち小須戸」ならではの「お花を使った「花育」と、おやつ作りを通して「食育」を小学生と親または祖父母で学ぶ	1	総合	3	午前	4~6月					新潟県花と緑のアドバイザー		
4. 青少年の生きる力を育む事業	11	やってみよう科学実験	科学実験を通じて子どもたちが自ら考え創造する力を育む	2	少年	2	午前	8月	○	○		○	小須戸小学校、矢代田小学校、新潟薬科大学		
	12	夏に負けない スポーツ体験	夏休み期間中、学童のみまわり児童を対象に、狭い館から出て体を動かすスポーツ体験を実施する	2	少年	2	午前	8月				○	小須戸ひまわりクラブ・矢代田ひまわりクラブ		
	13	ディキャンプ	長期の休みを利用した子どもの体験学習	1	少年	1	午前	8月	○	○		○	小須戸小学校、矢代田小学校		
	14	もちつき&ニュースポーツ体験	子どもたちが様々な体験を通じて創造力や自立心、他人との信頼関係を築くための協調性を養う	1	総合	1	午前	12月	○	○	○	○	矢代田小学校、山の手コミ協		
	15	夏休み勉強部屋オアシス	小中高校生を対象とした夏休み期間中の勉強部屋	1	少年	33	午前	7~8月				○	小須戸まちづくりセンター		
5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業	16	高齢者生きがい講座	生活に潤いと楽しみを感じてもらおう行事を開催	1	高齢者	1	午前	1~3月			○		老人クラブ		
	17	小須戸健康塾(高齢者学級)	高齢者が元気で社会と関わりをもつように促すとともに、生きがいを持てるようにする	1	高齢者	3	午前	6~11月			○		老人クラブ		
6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業	18	プチ書道教室	社会生活において筆を使う場面は少ない。ビジネスマナーの一環として書道を学ぶ	1	成人	2	夜間	11月							
	19	素敵な年の重ねかた part2	これからもずっと輝いているための身体、心、生活の整え方を学ぶ	1	成人	3	夜間	9月					新潟経営大学		
	20	楽しく健康フィットネス	ゆるやかな運動、体操で健康の維持と増進。仲間作り	1	成人	4	夜間	5月							
7. その他	21	体験！ニュースポーツ入門	三世代で様々なスポーツに挑戦	1	総合	4	夜間	1~2月				○	スポーツ振興会・スリッパ卓球クラブ		
	22	小須戸地区市民展	地域住民による作品展示	1	総合	2	午前・午後	10月	○		○	○	小須戸文化協会、小須戸まちづくりセンター、新津南高校、幼・保育園		
	23	小須戸地区芸能祭	地域住民による芸能発表会	1	総合	1	午前・午後	11月	○		○	○	小須戸文化協会、小須戸まちづくりセンター、新津南高校、小須戸幼稚園		
	24	小須戸地区囲碁・将棋大会	参加者の技術向上と囲碁・将棋の交流を図る。	1	総合	1	午前・午後	10月					小須戸囲碁将棋愛好会		
	25	こすど地区公民館報の発行	公民館や地域の明るい話題や情報を紹介	1	総合	12	午前	通年					公民館報編集委員		
合 計				28		99			8	4	8	-			